

認定第 号

令和2年度

大津町工業用水道事業会計決算書

目 次

令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 決 算 報 告 書（消費税込）	1
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 損 益 計 算 書（消費税抜）	5
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 剰 余 金 計 算 書（消費税抜）	7
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 剰 余 金 処 分 計 算 書（案）（消費税抜）	8
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 貸 借 対 照 表（消費税抜）	9
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 報 告 書（契約：込・損益：抜）	11
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 キャッシュ・フロー計算書（消費税抜）	13
令和 2 年度 大 津 町 工 業 用 水 道 事 業 会 計 収 益 費 用 明 細 書（消費税抜）	15
固 定 資 産 明 細 書（消費税抜）	17
企 業 債 明 細 書（消費税抜）	17
注 記	19

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	63,492,000	0	0
第1項 営業収益	61,706,000	0	0
第2項 営業外収益	1,786,000	0	0
第3項 特別利益	0	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計
第1款 工業用水道事業費	79,840,000	△ 252,000	0	0	0	79,588,000
第1項 営業費用	74,287,000	△ 252,000	0	0	0	74,035,000
第2項 営業外費用	2,553,000	0	0	0	0	2,553,000
第3項 特別損失	0	0	0	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000

水道事業会計決算報告書

(単位 円)

	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
63,492,000	68,740,745	5,248,745	
61,706,000	66,937,431	5,231,431	(うち仮受消費税 6,085,221円)
1,786,000	1,803,314	17,314	
0	0	0	

(単位 円)

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額		決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
	合 計				
0	79,588,000	62,433,295	0	17,154,705	
0	74,035,000	61,818,676	0	12,216,324	(うち仮払消費税 2,892,022円)
0	2,553,000	614,619	0	1,938,381	
0	0	0	0	0	
0	3,000,000	0	0	3,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

該 当 事 項 な し

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通次繰越額
第1款 資本的支出	311,000	0	0	0	311,000	28,930,000	0
第1項 建設改良費	0	0	0	0	0	28,930,000	0
第2項 企業債償還金	311,000	0	0	0	311,000	0	0
第3項 予備費	0	0	0	0	0	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額29,240,181円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,630,000円、減債積立金310,181円及び損益勘定留保資金等26,300,000円で補填した。

(単位 円)

合 計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通時繰越額	合 計		
29,241,000	29,240,181	0	0	0	819	
28,930,000	28,930,000	0	0	0	0	(うち仮払消費税 2,630,000円)
311,000	310,181	0	0	0	819	
0	0	0	0	0	0	

令和2年度 大津町工業用水道事業会計損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	60,852,210	60,852,210	
2 営業費用			
(1) 原水費	27,546,789		
(2) 配水及び給水費	46,000		
(3) 総係費	11,846,931		
(4) 減価償却費	19,486,934	58,926,654	
営業利益			1,925,556
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	4,232		
(2) 長期前受金戻入	1,780,282		
(3) 雑収益	18,800	1,803,314	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	51,219		
(2) 雑支出	201	51,420	1,751,894
経常利益			3,677,450
当年度純利益			3,677,450
前年度繰越利益剰余金			177,176,454
その他未処分利益剰余金変動額			310,181
当年度未処分利益剰余金			181,164,085

令和２年度 大津町工業用水道事業会計剰余金計算書
(令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで)

(単位 円)

		資本金	剰余金			資本合計
			利益剰余金			
			減債積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高		241,103,330	2,489	177,791,939	177,794,428	418,897,758
前年度処分額		304,485	311,000	△ 615,485	△ 304,485	0
	議会の議決による処分額	304,485	311,000	△ 615,485	△ 304,485	0
	組入資本金の積立	304,485	0	△ 304,485	△ 304,485	0
	減債積立金の積立	0	311,000	△ 311,000	0	0
処分後残高		241,407,815	313,489	(繰越利益剰余金) 177,176,454	177,489,943	418,897,758
当年度変動額		0	△ 310,181	3,987,631	3,677,450	3,677,450
	減債積立金の処分	0	△ 310,181	310,181	0	0
	当年度純利益	0	0	3,677,450	3,677,450	3,677,450
当年度末残高		241,407,815	3,308	(当年度末処分利益剰余金) 181,164,085	181,167,393	422,575,208

令和2年度 大津町工業用水道事業会計剰余金処分計算書（案）

（令和3年3月31日）

（単位 円）

	資 本 金	未処分利益剰余金
当年度末残高	241,407,815	181,164,085
議会の議決による処分類	310,181	△ 626,181
組入資本金の積立	310,181	△ 310,181
減債積立金の積立	0	△ 316,000
処分後残高	241,717,996	(繰越利益剰余金) 180,537,904

令和2年度 大津町工業用
(令和3年

資 産 の 部

円 円 円 円

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地 4,664,120

ロ 建物 17,071,478

建物減価償却累計額 △ 8,297,634 8,773,844

ハ 構築物 363,057,378

構築物減価償却累計額 △ 154,536,254 208,521,124

ニ 機械及び装置 294,746,984

機械及び装置減価償却累計額 △ 146,974,255 147,772,729

有形固定資産合計 369,731,817

固定資産合計 369,731,817

2 流動資産

(1) 現金預金

流動資産合計 115,346,692

流動資産合計 115,346,692

資産合計 485,078,509

水道事業会計貸借対照表
3月31日)

負 債 の 部		円	円	円
3	固定負債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充る企業債		2,184,206	
(2)	引 当 金			
イ	修 繕 引 当 金		3,467,669	
	固 定 負 債 合 計			5,651,875
4	流動負債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充る企業債		315,982	
(2)	未 払 金		3,686,392	
(3)	預 り 金		2,000,000	
(4)	引 当 金			
イ	賞 与 引 当 金		620,333	
ロ	法 定 福 利 費 引 当 金		127,740	
	流 動 負 債 合 計			6,750,447
5	繰延収益			
(1)	長 期 前 受 金		160,371,560	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 110,270,581	
	繰 延 収 益 合 計			50,100,979
	負 債 合 計			62,503,301
資 本 の 部		円	円	円
6	資本金			241,407,815
7	剰余金			
(1)	利 益 剰 余 金			
イ	減 債 積 立 金	3,308		
ロ	当年度末処分利益剰余金	181,164,085		
	利 益 剰 余 金 合 計		181,167,393	
	剰 余 金 合 計			181,167,393
	資 本 合 計			422,575,208
	負 債 資 本 合 計			485,078,509

1.概況

(1) 総括事項

令和2年度は、4ヶ所の水源をもって日量4,700立方メートルの給水体制で、工業用水道の需要において6事業所に日量3,870立方メートルの契約（年度末現在）に基づき給水を行ないました。財務状況としましては、事業収益が62,656千円に対し、事業費は58,978千円となっています。

事業内容についての条項的説明は、次のとおりです。

(2) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案第69号	令和2年度大津町工業用水道事業会計補正予算（第1号）について	令和2年9月9日	令和2年9月19日
認定第8号	令和元年度大津町工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和2年9月9日	令和2年9月19日
議案第79号	令和2年度大津町工業用水道事業会計補正予算（第2号）について	令和2年11月27日	令和2年11月27日
議案第91号	令和2年度大津町工業用水道事業会計補正予算（第3号）について	令和2年12月4日	令和2年12月11日
議案第28号	令和3年度大津町工業用水道事業会計予算について	令和3年3月8日	令和3年3月22日

(3) 職員に関する事項

異動状況 区分	令和2年4月1日 現在職員数	左記のうち会計 年度任用職員数	本年度中に転入又は、 採用した職員	本年度中に転出又は、 退職した職員	令和3年3月31日 現在職員数	左記のうち会計 年度任用職員数
職員	5人（兼務4人）	1	—	—	5人（兼務4人）	1
計	5人（兼務4人）	1	—	—	5人（兼務4人）	1

2. 工事等

(1) 建設工事の概要

該当事項無し

工業用水道事業報告書

3.業務

(1) 業務量

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水事業所数	6事業所	6事業所	0	100.0%
年度末契約水量	3,870立方メートル/日	3,870立方メートル/日	0立方メートル/日	100.0%
年間給水量	1,092,486立方メートル	1,134,846立方メートル	△42,360立方メートル	96.3%
基本使用水量	1,317,180立方メートル	1,344,790立方メートル	△27,610立方メートル	97.9%
特定使用水量	0立方メートル	0立方メートル	0立方メートル	0.0%
超過使用水量	9,279立方メートル	4,250立方メートル	5,029立方メートル	218.3%

(2) 事業収入に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業収益	62,655,524	63,177,952	△ 522,428
営 業 収 益	60,852,210	61,642,050	△ 789,840
営 業 外 収 益	1,803,314	1,535,902	267,412
特 別 利 益	0	0	0

(3) 事業費に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業費	58,978,074	57,584,116	1,393,958
営 業 費 用	58,926,654	57,527,201	1,399,453
営 業 外 費 用	51,420	56,915	△ 5,495
特 別 損 失	0	0	0

4. 会計

(1) 重要契約の要旨

該当事項無し

(2) 企業債及び一時借入金の概要

(イ) 企業債

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省理財局	2,440,462	0	251,109	2,189,353
地方公共団体金融機構	369,907	0	59,072	310,835
合 計	2,810,369	0	310,181	2,500,188

(ロ) 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要な事項

該当事項なし

令和2年度 大津町工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	3,677,450
減価償却費	19,486,934
賞与引当金の増減額	89,982
法定福利費引当金の増減額	20,119
長期前受金戻入額	△ 1,780,282
受取利息及び受取配当金	△ 4,232
支払利息及び企業債取扱諸費	51,219
未収金の減少額	11,333,343
未払金の減少額	△ 2,088,385
小計	30,786,148
利息及び配当金の受取額	4,232
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 51,219
業務活動によるキャッシュ・フロー	30,739,161

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 103,015,645
国庫補助金等による収入	20,100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 82,915,645

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 310,181
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 310,181

資金増加額（又は減少額）	△ 52,486,665
資金期首残高	167,833,357
資金期末残高	115,346,692

令和2年度 大津町工業用

(1) 収益の収入

収 入 (税抜)

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業収益	営業収益			62,655,524	
		給水収益		60,852,210	
			水 道 料 金	60,852,210	
			メ ー タ ー 使 用 料	0	水道料金に含む
	営業外収益	受取利息及び 配当金		1,803,314	
				4,232	
			預 金 利 息	4,232	
		長期前受金戻入		1,780,282	
			長 期 前 受 金 戻 入	1,780,282	
		雑収益		18,800	
			そ の 他 雑 収 益	18,800	
	特別利益			0	

水道事業会計収益費用明細書

(2) 収益の支出

支 出 (税抜)

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業費	営業費用			58,978,074	
		営業費用		58,926,654	
		原水費		27,546,789	
			通 信 運 搬 費	135,467	
			委 託 料	2,253,200	
			手 数 料	260,772	
			修 繕 費	2,043,440	
			動 力 費	22,833,780	
			材 料 費	0	
			受 水 費	0	
			用 地 費	20,130	
		配水及び給水費		46,000	
			備 消 耗 品 費	0	
			手 数 料	46,000	
		総係費		11,846,931	
			給 料	5,589,327	
			職 員 手 当 等	2,542,390	
			賞 与 引 当 金 繰 入 額	620,333	
			法 定 福 利 費	1,538,869	
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	127,740	
			旅 費	0	
			備 消 耗 品 費	41,143	
			印 刷 製 本 費	0	
			負 担 金	69,600	
			使 用 料 及 び 賃 借 料	360,000	
			保 険 料	57,529	
			委 託 料	900,000	
		減価償却費		19,486,934	
			有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	19,486,934	
	営業外費用			51,420	
		支払利息及び 企業取扱諸費		51,219	
			支 払 利 息 及 び 企 業 取 扱 諸 費	51,219	
		雑支出		201	
			そ の 他 雑 支 出	201	

固 定 資 産

1 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	4,664,120	0	0	4,664,120
建 物	17,071,478	0	0	17,071,478
構 築 物	363,057,378	0	0	363,057,378
機 械 及 び 装 置	268,446,984	26,300,000	0	294,746,984
計	653,239,960	26,300,000	0	679,539,960

企 業 債

1 企業債明細書

種 類	発行年月日	発 行 総 額	償 還 高	
			当年度償還高	償還高累計
工 業 用 水 道 事 業 債	H 1 3 . 3 . 2 9	1,100,000	59,072	789,165
〃	H 1 3 . 6 . 2 8	5,500,000	251,109	3,310,647
計	—	6,600,000	310,181	4,099,812

明 細 書

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額				年度末償却未済高	備 考
年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	0	4,664,120	
7,990,349	307,285	0	8,297,634	8,773,844	
144,684,057	9,852,197	0	154,536,254	208,521,124	
137,646,803	9,327,452	0	146,974,255	147,772,729	
290,321,209	19,486,934	0	309,808,143	369,731,817	

明 細 書

(単位：円)

未 償 還 残 高	発 行 価 額	利率	償 還 終 期	備 考
310,835	—	1.70%	R8. 3. 20	公営企業金融公庫
2,189,353	—	1.90%	R11. 3. 25	財務省資金運用部
2,500,188	—	—	—	—

注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 5年～20年

(2) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担金のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 修繕引当金

設備等に係る修繕費用の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額を計上している。

なお、平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. その他の事項に関する注記

(1) 引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当・勤勉手当を支出するため賞与引当金530,351円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため法定福利費引当金107,621円を取り崩した。